

「奈良教育大学特別支援教育研究センター 第3期どようSSTくらぶ」のご案内  
＜保護者の方へ＞

AD/HD など特別な教育的ニーズをもつ子どもは、場面・状況をよむことが苦手だったり衝動的に行動したりしてしまうため、対人トラブルを起こしがちです。また、どう行動してよいのかわからずに、自分の気持ちを押しやってしまうこともみられます。これらは、本人の「わがまま」や「内気」ではなく、ソーシャルスキル（対人関係技能）の弱さやセルフエスティームの低下が大きく関係しています。適切なソーシャルスキルを身につけることができれば、場に応じて意見が言えたり、衝動的な行動がコントロールできたりするようになってきます。さらに、そのような「上手くできた」体験を通して、セルフエスティームも育まれていきます。しかし、彼らが「適切なスキル」を身につけていくためには、「自然に身につく」のを待つだけでなく、「意識的にトレーニングして身につけていく」必要があります。

そこでAD/HDなど対人関係が苦手な子どもを対象に、今年度も「どようSSTくらぶ」を実施いたします。これは、長年米国UCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）で行われているSSTプログラムをもとに、6年前から奈良県総合リハビリセンターで実施され効果をあげている日本版SSTをモデルに、奈良教育大学式にアレンジしたものです。スタッフの専門性を生かして、行動面、心理面、そして感覚統合など運動発達面にも焦点を当て、「学習タイム」とその学習内容を実践する「遊びタイム」を連続して行うことで、「友だちと集団で楽しく遊ぶ」ためのスキルを身につけていきます。また、子どもの訓練効果を高めるためにも親御さんへのプログラムも並行して行ったり、必要に応じて、参加児童の学校との連携も積極的にはかたりしていきます。仲間集団を育てる楽しいレクリエーションも予定しています。

第3期「土曜SSTくらぶ」を下記・別紙の要領で行います。子ども向け「お知らせ」もご参照のうえ、参加ご希望の方は別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、お申し込みくださいますようお願い致します。

記

- (1) 名称 : 奈良教育大学特別支援教育研究センター「どようSSTくらぶ」  
「ワザ(ソーシャルスキル)をうまく使って、友だちと楽しく遊ぼう！」
- (2) 日程 : 平成21年5月30日(土)～22年2月13日(土)までの計10回  
時間 : 午前10:30～12:15 …同じ参加メンバーで連続10回開催します。
- (3) 場所 : 奈良教育大学特別支援教育研究センター
- (4) 対象 : 県内医療機関や専門機関に通院・相談中の小学3-6年生位の男女(定員6名)とその保護者  
今年度のグループ編成を検討するため、お申し込み頂いた方に、事前面談をさせて頂きます。その後、09年度のSST参加の可否を通知いたします。詳しくは、次頁「(1)参加までの流れ」をご参照下さい
- (5) 費用 : 1回3000円
- (6) 内容(予定) : 別紙の通り
- (7) 申し込み期日 : **平成21年4月6日(月) 必着**

(申し込み・問い合わせ先) 〒630-8528 奈良市高畑町  
奈良教育大学 特別支援教育研究センター  
Tel&Fax: 0742-27-9314 岩坂 英巳  
(問い合わせ時に岩坂不在時は、電話にでたスタッフにお尋ねください)

## 「奈良教育大学特別支援教育研究センター 第3期どようSSTくらぶ」スケジュール表

### (1)参加までの流れ

1. 事前面談希望日時を記入のうえ、SST 参加申し込み(別紙申込書にて)
2. 事前面談日の通知(4/7)と事前面談(4/14、18、21)・・・※
3. 4月末頃:09年度 SST 参加の可否の通知(電話連絡または郵送)
4. 5月中旬:訓練前評価(個別にて1時間半程度)
5. 5月30日集合(SSTスタート!)

※事前面談の内容について:

- ①今年度のグループ決めは発達検査等の結果をもとに行います。そのため、発達検査結果をおもちでない方には、発達検査を実施させていただきます(2時間程度)。すでに他機関で実施した発達検査結果をおもちの場合は、30分程度の検査を実施いたします。
- ②SST参加の可否に関わらず、事前面談時での発達検査結果の報告をご希望される場合は、後日、有料(3000円)にて、検査結果の報告をいたします。

### (2)内容 (日程は変わりませんが、内容は変更する場合があります)

○時間:10:30-12:15 ◎午後からレクレーションを行う日があります

	学習タイム(前半40分)	遊びタイム(後半30分)	親プログラム
①5/30	ルール説明・自己紹介	身体を思いっきり使おう	オリエンテーション
②6/13	場面や表情を読む	身体の大きさを意識しよう	場面をみて先を読む
③7/11	行動による結果を予測する	パワーを意識しよう	感覚統合とは
④8/8	上手に誘う	タイミング(開始と停止)	遊びの始め方
⑤9/12	理由をたずねる	加減(力、スピード)	学習タイム見学
⑥10/17	やり方を教えてもらう	他者のからだを感じながら	遊びの続け方
⑦11/14	ほめる	他者とタイミングを合わせて	学校との連携
⑧12/12	怒りのコントロールの仕方	他者と加減しながら	衝動コントロール
⑨1/9	断って意見を言う	他者を言葉で操作する	学習タイム見学
⑩2/13	まとめとフィードバック +卒業式・パーティ	まとめとスーパードッチボール	フィードバック

- \* 子どもは<ウォーミングアップ⇒学習タイム⇒遊びタイム>の流れで行います
- \* 親は子どもの学習タイムの間、別室にて親プログラムをうけます
- \* 各回チャレンジ(ホームワーク)課題あります。ふだんの生活で般化(学習したスキルの定着)のために重要ですので、親子でがんばりましょう
- \* スキル獲得のみでなく、気持ち・自信も高めていくためのプログラムです
- \* 訓練前後の評価を行い、家庭や学校で使える『個別支援レポート』をお渡します
- \* 行動療法ですので、がんばった分卒業式にステキなプレゼントがあります!

★希望者にはスタッフが学級訪問して担任の先生と直接お会いして連携をとっていきます(SSTの効果を高め、持続していくためです。事前評価の際に詳しく説明します)

奈良教育大学特別支援教育研究センター「土曜SSTくらぶ」

代表 岩坂英巳(センター長)

学習リーダー 植村 里香(臨床発達心理士)

遊びリーダー 宮崎 瑠理子(作業療法士)

スタッフ一同